



BONUS GAME

ADULT ONLY

拝啓 新編の候、皆様におかれましては
益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、本年は子スゲームクリア者を対象に、
お祭りを下記のとおり開催する運びとなりました。
同窓会には、共に楽しみをわかちあつた
生徒様も参加されるので、皆様も思い合わせの上、
ご来会くださいますようお願い申し上げます。
(特に高学年組様は必ず参加して下さい)
同窓の友と青春を懐かしめた日の思い出を
語り合えることを楽しみにしております。

ふふッ…

あははッ…!

可否の可否
はい いえ
真中合歓

こんなくだらない手に
ひっつかつちやうなんて
迂闊ねー♡

ノロケすぎて
浮かれてるんじゃない?



ねえ真中さん

ちよつとアナタ!

この繩をはやく
ほどきなさいッ!



このお話について：ゲームクリア後、合歓が叶の手に落ちないIF設定となっております。

くすすす…やあよ
これから恵ちゃんと
お楽しみだもの♡

アナタはそこで指を
くわえて見ていなさい
おしやられるわ

それにあつちでは
もうお楽しみみたいよ?







別に深い理由なんて無いわよ？

どうして…？

こちらら逃亡人生で神経すり減らしてる中

はあ♡

あ♡♡

恵ちゃん

恵ちゃん♡♡

どっかの誰かさんが毎晩バコバコお盛んで幸せそうでウザイ…
な…んて事…
あるわけないわよ？

めちやくちや私怨じゃないの…



ふふ…それに強情な態度をとったって逃げられないのだから

あなたも楽しんでら…？

ちよッ…やめ…!!



大丈夫よ…死ぬほど狂わせてあげるから♡

たっぷりよがりなさい…♡

れろお♡





...セン...パ...イ...ゲホッ

おなか...苦し...い

もお...入らないよお

苦しくてはちきれそうなんだよ...



まっ先にノコノコ
余興要員が来たから
先に相手をして
もらっていたけど

まるでぼろ雑巾ねw

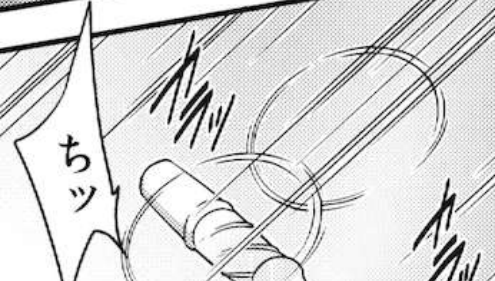
ひふふ...

うふふ 人の心配をしてる
暇なんかないわよ?



すぐにアンタも
狂わせてあげるん
だから...





って…聞こえて
ないか

おめでとう

残念…梨香ちゃんの
方が早かったみたいね

ちッ



ご…ごめんな…さ

いいわ…そんな出来損ないには

約束どおり
バツを与えましょうか



…たくらッ！ 本当に
使えないんだからッ！

7回程度でダウンなんて
情けない…

せつかく鬱憤を
晴らすチャンス
だったのに…



せ…先生…



葵先生

この出来ない
生徒に重い罰を



無理です…

もう私…



いやだあ…

いやだ…



私もう先生じゃないし
元々帆刈さんの所の
雇われだったのよ

……ごめんね

生徒を守って
くれるのが先生だもん

だからお願い……
助けて……

だって先生だもんね……？

先生はひどい事しないよね……？



このご時世だから
辞めれないし
これもお仕事だから

悪いけど諦めて



先生の公算……





どうしてアンタがここに…!

…ひどい事言うのね
招待状を送ったのは
あなたじゃない

それにお父様が来るなら
来ないなんて選択肢ないわ♡

し…しまったーッ！
コイツの存在を忘れていたーッ！



わ…私だけのですってー!?



やっと二人きりになれるところで…!

お父様は髪の毛
使ってしごくのが
好きよね♡

もう余興は充分なのよ…!



いっぱい気持ち
よくしてあげる♡

お父様…好き…
私だけのお父様…♡



冗談じゃないわー！ー！

私が恵ちゃんの相手を
するんだから
向こうに行つてなさいよ！

…痛いわ
髪をひっぱらないで



お父様…イキそう？

ピクンピクンッて
痙攣してるわ…♡

んむッ

叶…そんなに
吸い上げたら…

うああ…で…出る…！

イクのね…♡

いいわ…ちようだい
いっぱい出して…♡



飲みきれないよお♡

あんなに射精したのに
凄い量…♡

ああん♡

お父様の精液…
おいしい…♡



何もできない…こんな
近くに恵ちゃんがいるのに…

ちょっと白夜さん!
吸い過ぎよ 交代!

んんーッ!

…私より長いじゃない
早く代わりなさい

今の私は…

限りなく無力だ…!

高遠

数日前まで…幸せな
毎日だったのに…

ただいまー！

おかえり恵ちゃん♡

ご飯できてるから
早く食べよ♡

お父様のおチンチンで
私の膣をかき回されてる…

んあ…あッ！
お父様のスゴッ…あんッ♡

凄いとこまで…
入ってるうッ♡

また先越されたー！

どうしてこんな事に…

ほら…ゴリッゴリッって
奥まで…アンッ♡

くぅ…
凄く締めつけだッ！

はん…嬉しい♡



恵ちゃんは私なのにな!

でるう!



イクツ♡

ん…♡

んむツ♡

あっあっ♡

イツちやう!
凜音:オマンコで
イツちやううツ♡

くそう…!
好き勝手に
恵ちゃんを…!



パパの愛が
溢れてくる…♡

あの穏やかな
日常を返して!

ううツ…!



あんすい…♡



今度は私に
ちょうだい…
恵ちゃん♡

やっと恵ちゃんと
つながれるのね…♡

んん…
入って…

ついに奪ってやったわ…!!

あの憎い女から…!!



きたあッ♡



あ♡あ♡

すごッ…い
ずっと欲しかった
恵ちゃんのチンポ!

最高の気分ね…
かきまわすー!

奥まで届いちやってるうッ♡



うう……！
もう……出るうッ！



恵ちゃん…キスして♡

それは……
それだけは……！



ん♡

はむ…♡

あー……ッ！！



入ってくる……♡
恵ちゃんのが…奥までえッ

んああッ♡

はぁ…はぁ…
最高だったわ…♡
私の恵ちゃ…



何よ！私の私のもつて…
恵ちゃんを所有物
みたいにな！

どうせ道具を使わないと
振り向いても
もらえない癖にッ！
笑わせないでッ！

そんなの愛なんて
言わないわっ！

恵ちゃんが本当に
愛してくれるのは
私だけののッ！

私だけののよっ！



はあ…!?

……



言ってくれるじゃない！
ええそうよ…
道具に頼らないと
私たちは恵ちゃんに
抱いてもらえないし！

愛してもらえない…
悲しい話よね…

だったら…見せて
みなさいよ…アナタの
言う愛っていうのを…

今…こ…で…ね

オオオオ



出すぞ…淫乱女が…
しっかり味わえ…!



うむう!

…うむう!



しっかり味わえて
言っただろこのクズが…!

ご…ごめんなさい…!

こぼすんじゃねえ!

残ったのも
吸い出すんだ…

できないなら
もう一回だ!

うむう…

おっおっ



口で5回：膾で7回：
偉そうな事言ってた
わりにもうグロッキー
じゃない…

オラッ！
もつと飲みこめ！

貴方の事が大ッ嫌いな頃
の設定よ
どう？素敵でしょう♡

おツ…しお

ごッ

諦めの悪い
態度ね…

気に入らないわ



これからその生意気な
態度がとれないくらい

オラ飲めツ！

ぐうの音も出せないほど…



徹底的に犯してあげるわ♡

さて…そろそろ
仕上げかしら

クッ

クッ

クッ



うああッ!



えーだってこの娘
突くたびに痙攣して
凄く可愛いのよ

あーもうこの娘
飼うわー

だ…ダメだこの教師

…ってまだやってたの!?
本当に死にますよ!?

さてと
葵先生…

手はずどおり…





帆刈さんが先生を使って
私を殺そうと……このままだと
私……殺されちゃうよ……!

徹底的にぶっして
あげるわ……!

助けて……!
恵ちゃん



こんな手まで使って……!こいつ……!



もつと苦しめ!

…んぎツ

んぎツ

苦しいか!



身の程を知れ!
この悪女め!

そ…そんな…

ハハハ…膣が痙攣
してるぞ!

こんな事つて…



そら もつと
突いてやる!

うぐツうぐツ

このままじゃ…

くうツ



苦しんで死ねツ!

イヤアツ!



やっぱりあの時殺して
おくべきだったんだ…

逃げたって無駄だ



こんなの嫌よ…！
恵ちゃん…正気に…！



今あの時の続きを
してやるッ！

恵ちゃん…
お願い…やめて…

そして今度こそ…

死ねッ！

ハハッ…！後ろからの方が
反応がいいなッ！

最奥まで抉り
尽くしてやるッ！

く…苦しい…
息………があッ………！

お前は最低の女だが
あそこの締まりは
最高だぞ！

………目の…
前が……震む…

死んじやうの
かな…私

それでも…恵ちゃんが
無事なら……
私は………



そろそろ俺も限界だ
冥土の土産に中に
たっぷりくれてやる

悪女のお前も
最後には役に
たつたな…!

ふふっ…

いい気味ねー
愛する者に翻られる
のはどんな気分かしら

さて…恵ちゃんは
どんな顔して…

言い残したい事が
あつたら言ってみる

無様な死に様を
見届けてやる…!



…涙!?

!?

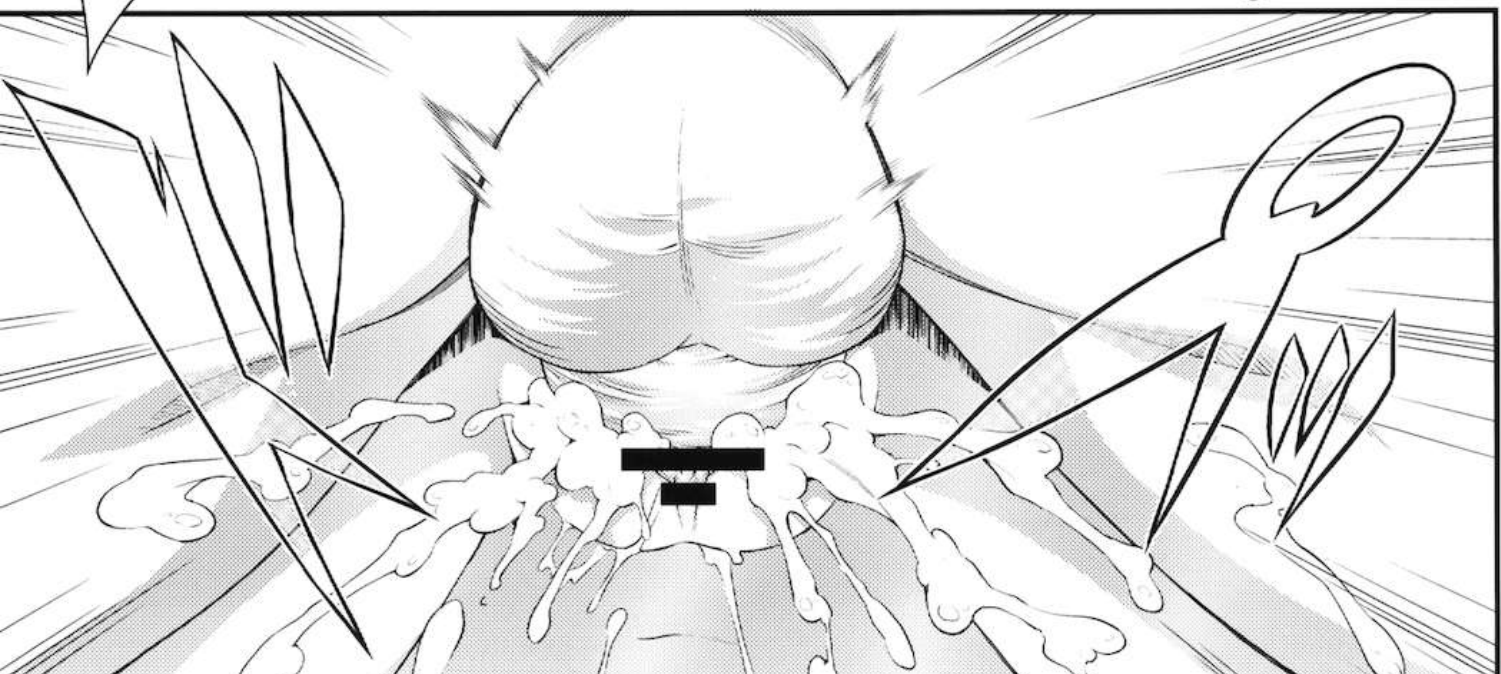


変…だ…よね

これだけ…されて…も…
恵…ちゃんの事しか…
考え…られ…ないんだ…

わた…し…ね…
ま…た…一…緒…に…

星を…





はあ…はあッ

はッ…はッ…

…ツク!

73000



はッ…!

はッ…!



その女がくれたばつで私とくつついて
ハッピーエンドで...それでいいじゃない...

.....
がッ...ふッ

首輪の力を借りてるのに...
どうしてそんな苦しそうな顔するの...?

はあ...



はッ...はあッ

かはッ...はあッ



どうして.....



あーもうわかったわよ!
私の負けよ!



まるで...また私とその女に.....

私はそんな顔見たかったわけじゃないのに...

.....

あ…あああッ………!?

あああッ 何て事を…
ねむうううッ

あーもうたぐさんよ!
やってられないわ…!
どうなってるのよ
アンタ達………!

ちやつかり私の科学力
超えてんじやないわよ!

合歓合歓って…それしか
ないのアンタは!

少しは振り向き
なさいよアホンだらッ!

私に管理される
クローンの分際で…
どうして勝てないのよ…

本当………

うう…どうせ無理だつて
わかってたわよ…
だからこんな場まで
用意したのに…

これじゃとんだ
ピエロじゃない…!

お似合ひよアジタ達…

発行: campanula 発行者: akikazama 発行イベント: コミックスターター 84(25/08/11) 印刷所: ねこのしっぽ様
メール: jakihazama-campanula@yahoo.co.jp HP: http://akihazama.blog54.fc2.com/ 注意: 無断転載は禁止となっております。
長い戦いで自分の能力不足が再確認できました。次回、いっその力が描けるように精進します。梨香ちゃんを犯して満足!

PRESENTED BY

CAMPANULA